

皆さん、豪華客船「セブテントリック号」の船員です。

初めての航海のさなか、1912年4月14日午後11時40分、セブテントリック号は氷山に衝突し、今にも沈没しようとしています。

船内には救助を待つ乗客がたくさんいますが、幸いにも、救助用の浮き輪は人數分あります。船員は、自分が持っている浮き輪と同数の乗客を連れて避難しましょう。沈みゆく船から、1人も欠けることなく脱出できるでしょうか？

### 概要

沈没間際の船から乗客全員の救助を目指す協力ゲームです。

ゲーム終了時、各自が獲得したカードの「浮き輪アイコン」と「乗客アイコン」が同数になっていれば救助成功！全員の勝利です。

### カード 計67枚

#### 内容物

##### ▼ 海カード 計48枚 (4種類、各1~12)



- 10
- 数字 (1~12)
- マーク (◆▲◆★)
- 浮き輪アイコン

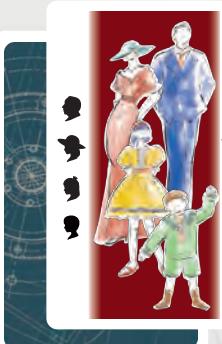
救助に使用する浮き輪。アイコンは左右いずれかの列を参照してください。このカードの場合、浮き輪が2個あることを示しています。

カードによって、1~3個の浮き輪アイコンがついています。アイコンのないカードもあります。

##### カード準備用アイコン

プレイ人数に応じて使用するカードが異なるため、ゲームの準備を行った際に参照してください。ゲームの内容には関係ありません。

##### ▼ 乗客カード 計15枚 (4種類)



##### 乗客アイコン

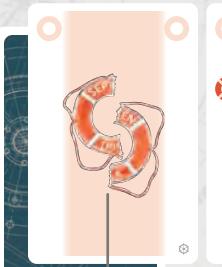
救助が必要な乗客。アイコンは左右いずれかの列を参照してください。このカードの場合、乗客が4人いることを示しています。

すべてのカードに1~4個の乗客アイコンがついています。

シルエットの違いによる扱いの差はありません。

##### カード準備用アイコン

##### ▼ 救難カード 計4枚 (2種類、各2枚)



- 浮き輪アイコン
- カード準備用アイコン

壊れた浮き輪は救助に使えないため、浮き輪アイコンはありません。

### チップ 計3枚

##### ▼ 船長チップ 1枚



##### ▼ 切り札チップ 2枚 (2種類、各1枚)



海カードのマークと対応しています。

### カード構成表 5枚

#### 表 3~4人プレイ用

		4 players									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
3 players	1	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	2	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
3 players	3	x2	x5	x2	-	x2	-	-	-	-	
4 players	4	x2	x5	x4	x1	-	-	-	-	-	

- 下の表: 乗客カードと救難カードについて、それぞれのカード枚数が示されています。

上の表: 海カードについて、「どの数字のカードに何個の浮き輪アイコンが描かれているか」が示されています。

### ゲームの準備

① カード構成表を1人1枚ずつ受け取り、プレイ人数に合わせた面を表にして手元に置いてください。

② プレイ人数に合わせて、使用するカードを準備します。

カード右下の「カード準備用アイコン」を参照してください。アイコンのないカードは、プレイ人数にかかわらず使用します。

・ 3人プレイ: アイコンなし+尾びれアイコン のカード = 計39枚を使用

・ 4人プレイ: アイコンなし+いかりアイコン のカード = 計52枚を使用

・ 5人プレイ: アイコンなし+舵アイコン のカード = 計65枚を使用

③ 海カードと救難カードを合わせて裏向きでシャッフルし、1人10枚ずつ配ります。乗客カードを裏向きでシャッフルし、1人3枚ずつ配ります。

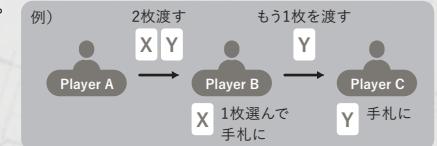
配られたカードが、各自の手札になります。以降は自分の手札のみ、いつでも確認できます。

④ 最近船に乗った人が「船長」です。船長チップを受け取り、手元に置いてください。

⑤ 船長は、海カードに描かれた4種類のマーク (◆▲◆★) のうち、1種類を選んでください。選んだマークのカードは、出した順番や数字にかかわらず、他のマークのカードより強い「切り札」となります。

⑥ 切り札チップの中から、⑤で選ばれたマークの面を表にし、全員の見やすい場所に置いてください。なお、ゲーム中に切り札が変わることはありません。

⑦ 手札の交換を行います。全員同時に、手札から乗客カード以外のカードを2枚選び、裏向きで左隣の人へ渡してください。渡された人は、2枚の内容を確認のうえ、1枚を選んで自分の手札とします。選ばなかった1枚は、さらに左隣の人へ裏向きで渡してください。受け取った人は、そのカードを自分の手札に加えてください。



### ゲームの進行

①~⑤を1回の「ミニゲーム」とし、12回(手札が1枚になるまで)繰り返してください。

ただし、**話し合いや相談は禁止**です。自分の手札に関する情報を公開したり、次に出て欲しいカードを指示したりしてはいけません。

最初のミニゲームでは、船長が①を行います。

## ミニゲーム

① 1番目の人は、手札からカードを1枚選び、表向きに出します。

### 【出し方のルール】

海カードまたは救難カードの中から、好きなカードを出してください。

手札に乗客カードしかない場合のみ、乗客カードの中から好きなカードを出してください。

② 1番目の人の左隣から時計回りに1人ずつ、手札からカードを1枚選び、表向きに出していきます。

### 【出し方のルール】

▼ 1番目の人海カードを出した場合

2番目以降の人は、自分の手札に「1番目の人が出した海カードと同じマーク(◆▲◆★)の海カード」がある場合、必ずその中から1枚出さなければいけません。数字の出し方に決まりはありません。

同じマークの海カードがない場合は、どの手札でも出すことができます。

★例外: 手札に救難カードがある場合は、すでに出ているカードのマークに関係なく、いつでも出すことができます。

▼ 1番目の人海カード以外を出した場合

2番目の人は、①のルールに従ってカードを出してください。2番目の人も海カード以外を出した場合は、3番目の人①のルールに従ってカードを出してください。4番目以降も同様です。ただし、全員が乗客カードを出されると、その時点でゲームオーバーです。ゲームの準備からやり直してください。

③ 全員が1枚ずつカードを出し終わったら、カードの獲得者を判定します。

### 【判定方法】

▼ 海カードが出ている → 切り札が出ている場合

切り札のうち、一番大きい数字を出した人が獲得者です。

▼ 海カードが出ている → 切り札が出でない場合

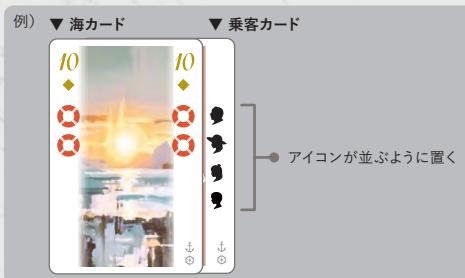
1番目の人が出した海カードと同じマークの海カードのうち、最も大きい数字を出した人が獲得者です。

1番目の人海カード以外を出している場合は、2番目以降で最初に出された海カードのマークで数字を比較してください。

▼ 海カードが出でない → 救難カードが出でいる場合

救難カードを出した人が獲得者です。救難カードが2枚出ている場合は、先に出した人が獲得者です。

④ 獲得者は、出ているカードのうち「浮き輪アイコン」「乗客アイコン」が描かれているカードをすべて獲得します。獲得したカードは、全員がいつでも確認できるよう、表向きで手元に並べてください。獲得したカードを手札として扱うことはできません。



獲得しなかったカードは、すべて捨て札となります。裏向きで避けておいてください。

⑤ 獲得者は、次のミニゲームの①を行ってください。

12回のミニゲーム終了後、手札に残ったカード1枚を公開し、自分の獲得したカードに加えてください。

## —— ゲームの終了 ——

各自、獲得したカードの「浮き輪アイコン」と「乗客アイコン」の数を確認します。

「浮き輪アイコン」と「乗客アイコン」の数を、それぞれ合計してください。合計数が等しい場合は、乗客に浮輪が行き渡っています。

1つでも差がある場合は、浮輪を持っていない乗客を連れていったり、他の船員のもとにいる乗客の浮輪が足りなかつたりするはずです。

船員全員が、すべての乗客に浮輪を渡せている場合は救助達成! 船員たちの勝利です。

1人でも浮き輪を持っていない乗客が生じてしまった場合、救助は失敗。船員たちの失意とともに、船は沈没してしまいます。

(ゲームに再挑戦する場合は、船長チップを左隣の人に渡してください。)

